

保護者様

令和7年11月7日

荒川区立第一中学校長
小柴 憲一

インフルエンザ予防接種について

現在本校では、インフルエンザに罹患している子どもはゼロとなっています。

しかし、近隣を含めて小学校では低学年から高学年にかけて学級閉鎖や学年閉鎖の措置が急増しています。そこで、いずれ本校にもインフルエンザの波が到来するものと推測しておりますが、お子様のインフルエンザの予防接種はお済みでしょうか。

本校では、換気をしたり加湿をしたりするなどしてインフルエンザの感染拡大の予防に努めておりますが、インフルエンザの罹患者が確認されないことが最も望ましいことです。

特に、3学期になれば3年生は受験日を迎えることになります。そのときに、3年生に限らず本校全体の子どもたちが心身ともに健康であってほしいと願っています。

さて、皆様はすでにご承知のことと思いますが、荒川区では今年度より中学生以下の子どものインフルエンザの予防接種が無償化となっています。

保健所の健康推進課に確認したところ、「荒川区民であること」「中学生以下であること」が確認されれば、費用を払うことなく医療機関でインフルエンザの予防接種が受けられるとのこと。そこで、最も効率的なのは、マイナンバーカードもしくは保険証を持参することだそうです。それらの提示により、先の2つの条件は確認できるので、あとは問診票に記入して予防接種を受けることができるとのこと。

予防接種を受けるかどうかは、各ご家庭の判断とはなりますが、子どもたちだけでなく家族全員で、さらには学校全体でインフルエンザに罹患しないようにすることが感染症の感染拡大防止には最大の効果があります。

まだ、インフルエンザの予防接種がお済みでないご家庭におかれましては、ぜひとも前向きなご検討をしていただきたく存じます。

【担当】荒川区立第一中学校 副校長 小林 美帆

TEL:03-3891-8354